

町民の声内容（5月7日）

【タイトル】 3月定例会の町長の発言にガックリ

3月定例会において、一般質問答弁中等において「町民の安心安全」との発言が幾度となくありましたが、町内を回ってみますと、多くのカーブミラーの支柱に標示されている「注意」等の表示板が腐食・錆び等により茶色に見えづらくなっています。夜間はただの鉄板です。町は若桜線観光に力を入れておられるようですが、町民生活の基礎基盤である交通の「安心安全」に目が配られていないのではないのでしょうか。これで若桜線観光客の誘致継続ができるのでしょうか。観光客は町内の実態をつぶさにみています。「銀ながし」の町長の「安心安全」ではないのでしょうか。

町公用車は多くの台数を保有し、町内を隈なく走っていると思いますが、公用車運転の職員から、なんの報告・意見も無いのでしょうか？

それとも報告・意見を発することができない環境なののでしょうか。町民を中心に据えた行政を願いたい。